

## びわこ豊穣の郷

# ホームページリニューアルしました！

このほど、2023年から準備を進めていた当法人のホームページのリニューアルが遂に完成しました。

新しいホームページは、スマートフォンからも見やすいようにデザインし、私たちの活動や、会員入会、寄付の申し込みもわかり易くなっています。是非ご覧ください。

URL <https://lake-biwa.net/akanoi/>



▲豊穣の郷HP



## 2024年度 これからの活動予定

イベント名称	開催日時	場所
目田川モデル河川づくり	毎月第3土曜日 9:00~11:00	目田川（下之郷地先）
赤野井湾探検会	7月21日(日) 9:00~12:00	赤野井湾一帯
生きもの観察教室	8月3日(土)~8月5日(月)	くつきの森自然研修センター
水辺の楽校(夏編)	8月25日(日) 9:00~12:00	目田川河川公園（図書館横）
水辺の探検会(水生生物調査)	11月17日(日) 9:00~12:00	市内河川
赤野井湾・小津袋クリーン大作戦	2025年3月2日(日) 9:00~11:30	赤野井湾一帯

## 今月の詩

- 一 せみしぐれ 三井の参道ひとりゆけば 彼の日と同じ百日紅咲く (IK)
- 二 早苗田も 明日植える田も半月は 隅なく照らす青を光に (SN)
- 三 目田川に ほたるをいっぱい 飛ばそうよ 佑真
- 四 たからもの ぼくの大事な 守山市 聡真

## しじみのひとりごと

初夏をむかえて、ホタルの飛び交うすばらしい季節になりました。守山は昔からホタルが有名である。宮本前市長も全国市長会で「守山のホタルは町の中で飛んでいます」と大いにPRをされていました。今年もほたるパーク&ウォークが五月十九日~五月二十六日まで開催されました。この間ほたるの森資料館を中心に色々行事が実施されました。資料館横のほたるの河川にはホタルが飛び、参加者の方々に目で見てもらいました。

しかしこのイベントのために実行委員会が何回も開催されて、また五月に入り、のぼり・看板立て、道路の足元を照らす電球の配線等、多くの準備も大変でした。約21,000人の来場者の皆さんにお礼を申し上げ、また多くの企業、ボランティアに協力の感謝を申し上げます。



(K・I)



## ホタルを守ろうプロジェクト始動!!!!

子どもたちのチーム『目田レンジャー』が守山市立図書館横の目田川にもホタルが飛んでほしい！いろいろな種類の生き物がすんでほしい！そんな川づくりをたくさんの市民の皆さんとやりたい！との思いからこの『ホタルを守ろうプロジェクト』を提案してくれました。



参加を呼びかける看板

活動助成を目指してCOOPの「モノづくり助成金」のプレゼンテーションにも最年長メンバーが参加し、有識者の前で活動提案を行ってくれました。その結果、見事に助成を受けることができ、活動に必要な道具を沢山購入することもできました！！

そして、いよいよ川づくりが始動です！草が伸び、川の流れが停滞していたところもあったため、水陸両方の草刈りから始めました。看板を見て、飛び入り参加してくれた家族もあり、これからも沢山の市民の方々を巻き込んで楽しく素敵な川づくりをしていきたいと思えます。

発行 認定NPO法人 びわこ豊穣の郷

FAX 077-558-5007

理事長 金崎いよ子

E-mail houjyounosato@lake-biwa.net

住所 守山市勝部5丁目10-25

URL <https://lake-biwa.net/akanoi/>

TEL 077-583-8686 (有線 583-8686)

## 2024守山ほたるパーク&ウォークを終えて

今年で21回目の守山ほたるパーク&ウォークも無事終わることができました。何よりうれしかったのは、この期間中に、守山市ほたるの森資料館ほたる河川で、過去最高の600頭近くのホタル飛翔を記録したことです。これは昨年の飛翔数の2倍近くで、資料館職員の皆さんの丁寧な飼育の成果に違いありません。



このたくさんの飛翔のおかげで、期間中、観賞に来てくださった多くの方に、胸を張って案内ができました。またご来場くださった皆さんから、「本当にすばらしかった！」と感想をいただき、とても誇らしく感じました。

他にも、屋外ステージを利用したコンサートや、キッチンカーなどの飲食と手作り雑貨などの販売を行った「ほたるマーケット」も大変好評でした。当日は、約1500人もの方が



利用していただきましたが、マーケット終了後のごみの散乱がほとんど無かったことも驚きでした。これは、出店の皆さんのご協力で、各店舗前にごみ箱を設置し、撤収時に持ち帰ってくださったからです。

このように、守山を代表するホタル観賞イベントが、名実ともに皆さんの力で環境にやさしい内容で終われたことで、来年への意欲につなげることができます。

本イベントにご協力くださった関係者の皆さま、観賞に来てくださった皆さま。本当にありがとうございました。お疲れさまでした。

また来年！もっともっと素晴らしいイベントになるよう、がんばりましょう！

## 目田レンジャー今年も全国大会へ！！

3月24日（日）目田レンジャーエースの子どもたちは、国立オリンピック記念青少年総合センター（東京渋谷区）にて開催された「こどもエコクラブ全国フェスティバル」に滋賀県代表として参加しました。

目田レンジャーは今年で2回目の参加です。7名に増えたエースメンバーは全国の仲間達の前で自分たちが作成した壁新聞の説明や日々の活動を堂々と発表することが出来ました。他府県メンバーの発表後にある質問タイムでは手を上げ、気になることなどを確認して真剣そのもの。



分刻みのスケジュールを余すことなく堪能。初めは何か始まるのかと緊張気味の新メンバーもだんだんいつもの笑顔になってフェスティバルを楽しんでいました。創始メンバーは他県の代表メンバーに「今年も逢えたね。」と再会を喜ぶほどの余裕っぷり。

こどもエコクラブを応援している企業や団体の大人の方にも自ら声をかけ名刺交換や環境を守るために取り組んでいる内容について学んでいました。

環境省からは「子どもたちの活動や伝え広げていく力に期待している。」と八木哲也副大臣のお言葉をいただき、目田レンジャーが日々発信しているメッセージの重要性を改めて感じました。次回の全国フェスティバルは大阪で開催予定。

目田レンジャーみんなで一緒に一年頑張っって大阪いくぞー！

## 2024年度の活動に向けて



金崎 いよ子 理事長

1996年設立以来28年目を迎え、社会の変化にも柔軟に対応しながら活動を継続しています。特にSNSによる情報発信では多くの方に豊穰の郷の活動を知って頂く事ができました。

今年度も次世代を担う目田レンジャーの活動、地域と共にはたるの自生に向けた取り組み、若い世代の活動の場の創出、シルバー世代の活躍や生涯現役の環境活動、他団体との交流の促進、そして企業との連携等これまでの活動を活かしつつ、新たな問題にも取り組み、世代を超えて楽しく活動を進めたいと思います。そして持続可能なNPOを目指し、人材の発掘や基盤強化にも取り組みます。

### 認定NPO法人びわこ豊穰の郷

## 第21回（2024年度）通常総会

2024年5月11日（土）午前10時より、守山市民交流センター（さんさん守山）で通常総会を執り行いました。当日参加、書面決議、委任など総数161名の有効出席数を得て2023年度事業報告並びに決算報告、2024年度事業計画並びに活動予算、2024年度理事・監事選任について審議を行いました。結果、全ての議事は異議なく承認されました。また、同日行われた臨時理事会では、理事長 金崎 いよ子、副理事長 田中 仁一郎、専務理事 中 明子が互選されました。



野田 浩資 教授

総会終了後は、地域環境社会学研究会、野田浩資京都府立大学教授と、同研究会の山添史郎さんから、2023年度に行った会員向けアンケートの結果報告を受けました。

今まで意識していなかった当NPO法人の特徴をわかり易く説明していただき、今後も持続可能な団体を目指すためのヒントをいただきました。参加した会員さんからも、「お話を聞いて、今後の展望が見えて元気になりました。」と感想をと頂きました。

	柏尾 珠紀	鈴木 嘉恵	古川 道夫	中 明子	笹江 晃弘
理事	金崎 いよ子	田中 仁一郎	眞田 善之	鹿田 良男	河野 芳明
	加村 賀勇	寺田 守	八尋 由佳		
監事	佐藤 育子	芝本 伊三男			